

# 同窓会だより

2016年10月20日発行  
 大阪府立大学工業高等専門学校同窓会  
 TEL: 072-821-6401 FAX: 072-821-0134  
 URL: <http://www2.ct.osakafu-u.ac.jp/>



## 大阪府立大学工業高等専門学校の近況

大阪府立大学工業高等専門学校 校長 藤原 徳一

同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃から本校の教育・研究・地域貢献にご理解・ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

初めに、今夏の地元貢献についてご紹介します。卒業生の皆様は、「イオンモール寝屋川店」を覚えておられますか。本年8月31日にいったん閉店ということで、近隣の住民を交えて「ギネス世界記録」に挑戦するイベントが開催され、本校学生も多数参加しました。挑戦テーマは、折り紙の「星」を並べ一枚の大きなモザイクアートを作成するものです。使った折り紙の「星」の数は1万9833個で、これまでの世界記録1万3635個を更新し、見事ギネス世界記録に認定されました。本校管理棟入口正面の柵に認定書を飾っていますので、来校されましたらぜひご覧ください。

さて、本校は平成23年度の法人化により「大阪府立大学工業高等専門学校 (Osaka Prefecture University College of Technology : OPUCT)」となって5年が過ぎ、本年度で中期計画の1期目(法人としては2期目)を終えようとしています。近々法人の設置者である大阪府から、第3期中期目標が示される予定です。それをもとに、中期計画検討委員会で第3期中期計画の策定に取りかかります。次期中期計画では、老朽化した設備の更新に取り組み、50年を経過したキャンパスも視野に入れた高専の将来像を示す必要があります。次の50年に向けた礎を築く第3期中期計画であり、それに携わる責任の重さを感じているところです。

これまでの取り組みも継続発展させています。2年前にグローバル化の推進のために国際交流室を設け、専攻

科生の海外インターンシップ等に取り組んできました。本年度3月には神戸高専とのコラボレーションにより、Otago Polytechnic (New Zealand, Dunedin) への本科生の短期留学も実施することになりました。法人化当初からの取り組みである府立大学との連携強化にも、新施策を盛り込んでいく予定です。府大・市大統合については、平成31年度に1法人2大学、平成34年度から1法人1大学を目指し、4者タスクフォースで現在取り組んでいますが、法人が大きく変化していく中で、本校もその存在意義を明確にしていきたいと考えています。

ご承知のように、大阪府の財政難から大学や高専の運営が汲々としている状況です。運営費交付金が年々減少する中、自己資金調達が喫緊の課題になっています。そこで、昨年度に引き続き、府大・高専基金である「世界に翔け(はばたけ)つばさ基金」へのご協力をお願いする次第です。

大学では自主財源として、研究の力を活かして外部研究資金等をかなり獲得している状況ではありますが、教育主体の高専ではなかなかそこまで至りません。その中で、ふるさと納税を利用するこの「つばさ基金」は、高専運営の貴重な財源となります。本校ホームページのトップページにバナーを掲げていますので、そこから申し込みができます。ご協力のほど、よろしく願いいたします。

今後も大阪府立大学高専では、教育理念「自律・実践・協調」のもと、教育・研究に取り組み、地域に根差しながらも、国際感覚を持ったイノベーション人材の育成に努めてまいります。より一層のご支援をお願い申し上げます。

## 同窓会総会のご案内

平成28年度

- 日 時 平成28年11月13日(日) 12:30～  
 場 所 大阪府立大学高専 管理棟3F 会議室 I  
 総会次第
1. 会長あいさつ
  2. 校長先生よりごあいさつ
  3. 議案
    - 3.1 平成28年度 経過報告および決算報告
    - 3.2 平成28年度 会計監査報告
    - 3.3 平成29年度 活動計画(案)および予算(案)
    - 3.4 その他
  4. 交流会

## 同窓会員の皆様へ

大阪府立大学工業高等専門学校  
同窓会 会長  
南 治 (C3)



同窓の皆様、C3卒業生の南です。わが同窓会は1期の先輩方の卒業とともに結成され、以来49年間、年々の卒業生を迎えて現在、会員は8000名を超えています。会長として、すわりのいい人が多数いらっしゃると思いますが隠れておられますので、総会出席日数が多い私に、新会長がめぐるって参りました。誠実に務めたいと思います。中田先輩、長い間の会長のおつとめ、誠にありがとうございました。

母校は府大の傘下にはいって、府立大高専と改称されました。学校長の藤原先生はM6の同窓会員であります。同窓会としても校長のお役に立ちたいところですが、馬力が少々足りません。会の運営は、難波先生、里中先生、杉浦先生ら母校の教職に就く方々に甘えるとしても、先立つものが要ります。同窓生の皆様は「会費払ってください」。大高専の同窓会にふさわしく、手持ち金をせめて4倍増、1000万円にしたいんです。

さて、同級の連中とは、1966年の入学以来、50年のつきあいで、仲がいいですよ。二十歳までの5年間、一緒の教室でした。もう10倍の日がたったんやね。たまには集まります。皆様方もご同様に、和やかな集いがあると思います。高専祭の日曜日、総会にもちょっと立ち寄ってください。

くどくなりますが皆様方へ、おばちゃんかて言うてたやる。

高専には、感謝しているんです。授業料安かったから。

先生には もっと感謝しているんです。卒業さしてくれたから。

みんなにも、感謝しているんです。いろいろ助けてくれたらいいから。

その息子達よ、親の感謝のしるしと思て、同窓会費払って一な。

以上

追伸

高専祭に臨む現役学生のみなさん。「創意工夫」を表現してください。期待しています。

## 機械システムコースの近況

主任 杉浦 公彦

卒業生の皆様には、それぞれの分野にてご活躍ことと存じます。さて、平成26年度から機械システムコースの主任を仰せつかりました杉浦です。今年度も皆様のご活躍のお蔭で就職活動もスムーズに終わることができました。ありがとうございました。さて、今年度の機械システムコースとしてのキャリア教育と就職支援の概要をお伝えします。

新1学科5コース制に変更して6年目を迎え、学生のキャリア構築の方法がほぼ確定してきました。1年時にコース紹介、2年時に機械系の就職場所となる工場見学やコース教員との懇談を経てコースを選択します。3年生からコース配属され、3力学など機械系の専門科目を急ピッチで学んでいきます。4年生の基礎研究では各研究室に配属され、研究用実験装置などの設計・作製を通して「ものづくり」の面白さや難しさを学んでいくと共に、工場見学やOB講演会などを通して自分の就職分野を絞り込んでいきます。3月までには担任や主任との面談を重ねることで受験企業・大学を決定して、5年生で将来に向けて羽ばたいていきます。今年度は、5年生32名のうち、26名が就職、3名が編入学、3名が専攻科へ進学します。専攻科の機械工学コースでは15名のうち、6名が就職、9名が大学院進学します。機械システムコースでは、このような在学生の進路支援だけではなく、就職後のOBやOGを訪問して近況を確認しています。皆さんの会社にも本校OBやOGが沢山いると思いますので、是非とも社内で府立高専会を作っていただき、若い社員の心を支えてあげてください！このような取り組みが気持ち良く働いていける環境を作ることだと思いますので、ご協力をお願いします！

## 母 校 情 報

教職員の移動についてお知らせします。本年3月で、事務局長：田中健三氏が退職されました。これまでの母校へのご貢献に感謝致します。4月には、事務局長：村田忠男氏、一般科目理系：梶真理香先生、一般科目文系：谷野圭亮先生、都市環境コース：北村幸定先生が着任されました。

## メカトロニクスコースの近況

金田 忠裕

卒業生の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、メカトロニクスコースの近況について報告させていただきます。

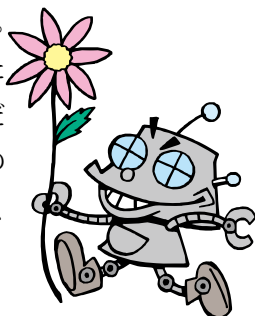
3年生は現在、26名（内女子2名）が在籍し、担任は西先生が担当されております。

4年生は新たに1名の編入生を迎え、現在32名（内女子3名）が在籍し、担任は中谷先生が担当されております。夏季インターンシップが終了し、9月9日に報告会を実施しました。11月の高専祭ではグループで設計制作した担架ロボットを披露する予定です。是非ともご覧いただければと思います。今後は進路指導の一環として、工場見学などを計画しております。

5年生は現在、34名（内女子3名）が在籍し、担任は昨年からの持ち上がりで和田先生が担当されております。9月13日にこれまでの研究成果について卒業研究中間報告会をおこないました。次に進路ですが、1名は留学中、1名は自己開拓、就職希望が15名（民間企業13名、公務員2名）、進学希望が17名です。就職希望者のうちの民間企業希望者13名全員が内定をいただいております。公務員希望者2名は現在受験中です。進学希望者は現在のところ、大阪大学に1名、大阪府立大学に2名、神戸大学に4名、豊橋技科大に2名、和歌山大学に2名、専攻科に2名が合格しております。10月に実施予定の本校の後期専攻科試験を受験する学生もおります。

担任以外の先生方ですが、片山先生は学生担当副校長、葭谷先生は国際交流室長、前田先生は教務委員、土井先生は地域連携テクノセンター長として、忙しい日々を過ごされております。

メカトロニクスコースのスタッフは、金田、片山、葭谷、前田、藪、西、中谷、土井、和田の9名で運営しております。スタッフ一丸となってこれからも精力的にコース運営に取り組んでまいりたいと思います。皆様も気軽に研究室にお越しいただき、近況などを報告していただければ幸いです。最後に皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、報告を終わらせていただきます。



## 電子情報コースの近況

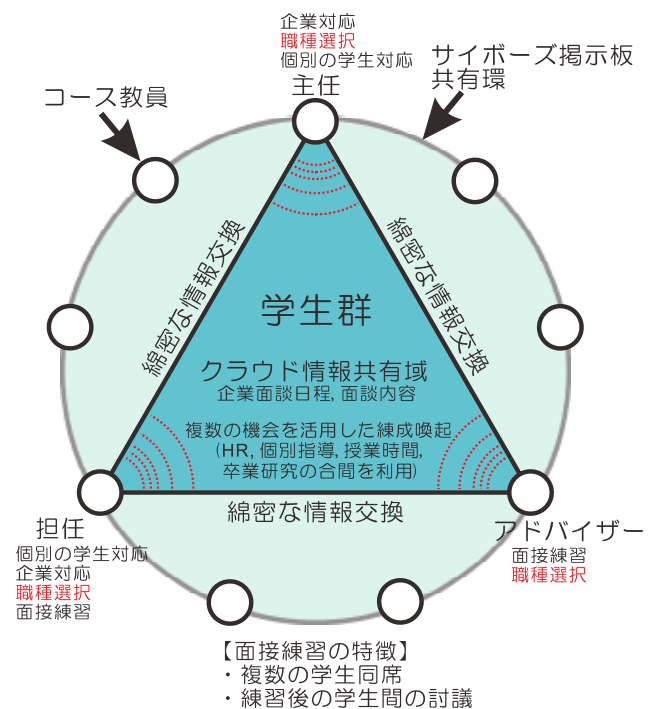
主任 須崎 昌巳

卒業生の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げますとともに、広範な分野でご活躍されていることと推察いたします。今季は、昨年紹介した『新規な就職指導の取組』を一步進めた情報共有化を身につけたトライアングル練成指導についてお伝えします。H27 同窓会だよりと併読して頂きますようお願いいたします。

### 『電子情報コースにおける新規な就職指導法の構成と効果』 —情報共有化を身につけたトライアングル練成指導—

#### ●トライアングル練成指導

(1) 主任・担任・アドバイザーを頂点とするトライアングルの内部に学生を配置し、複眼的に学生の動向を把握する構成をとるなか、職種選択を基本として学生の進路確定作



業を進める。従来、对学生対応は担任が核となっていたものを振り分けたことで担任の業務軽減を図ることができ、他種業務遂行に注力できる環境が整ってきた。

(2) 3教員の練成指導は、個々の教員が特段に時間を調整して行ったものではなく、授業時間であるとか卒業研究の合間を利用して行ってきた。情報を共有するなか、論理を変え、言葉を換えて伝えることにより学生への意図浸透効果は大きいものと判断された。

(3) 練成指導は、その核心を『しっかりと職種を選択し面談に臨んでいく学生の自立』においている。年度末以降、

クラウド情報共有化を介して、企業面談日程および面談内容が即座に開示され、求人の動向をとらえることに効果が認められた。

従来、学生は面談企業名を把握することに時間的遅延が伴い、さらには面談資料の存在も知らずして進路確定に向けた作業を進めていた例が散見した。

(3) この様に情報を共有化することで、コース教員の連携が日常的に行われることになり、教員と学生の間で時間的遅延を起すことなく企業情報が共有できる基盤が整ってきた。

卒業生の皆様方には、こうした電子情報の取組に注視して頂き忌憚のないご意見、ご提案をくださいますようお願い申し上げます。

## 環境物質化学コースの近況

主任 東田 卓

卒業生の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。コース主任を担当している東田です。どうぞよろしく願いいたします。法人化も6年目となり、今春新カリキュラムの1期生を世間に輩出いたしました。専攻科生も1年生が新カリキュラムで展開しており内容も刷新されました。本校は特例適用専攻科に選定されていますので、以前のように小論文試験を受けなくても学位授与されるようになっております。今後も本校教員並びに学生の研究面での活躍にご期待ください。また、本校を志望する中学生にわかりやすく説明するため、コース独自のホームページ (<http://www2-a.ct.osakafu-u.ac.jp>) を立ち上げております。また機会がございましたら御覧

### 高専祭当日の御願い



高専祭当日(11/12日・13日)は、校内への自動車およびバイクの乗入れは禁止です。

お越しの方は、公共交通機関をご利用願います。

ください。

さて、今年度の進路状況をご報告申し上げます。今春30名の卒業生のうち18名が就職、12名が進学いたしました。今年度も就職希望者は全員が企業に内定致しております。これも卒業生の皆様のご活躍のおかげと心より感謝しております。引き続き良い学生を社会に送り出せますよう十分な指導を続けて参りたいと思います。専攻科生の進路ですが、昨年は大阪大学基礎工学研究科、奈良先端科学技術大学院大学、就職3名でしたが、今年度は奈良先端大学院大学1名、進学予定1名、就職2名、公務員希望1名です。本科生の今年度の進学状況ですが今年度は専攻科前期試験に4名が合格致しました。府大への法人化に伴い、学力免除で府大に編入する学生も増えました。大阪府大7名(うち府内枠6名)、その他本科生の進学先は、豊橋技科大1名、長岡技科大3名、島根大1名となっております。過去の卒業生の進路詳細などはAコース独自ホームページをご覧ください。

今年度も現在常勤教員8名と以前よりやや少ないですががんばっております。今年度末で伊藤先生がご定年で退職予定となっております。簡単ですが以上でAコースの近況報告とさせていただきます。

### 同窓会会員の個人情報の取り扱いについて

大阪府立大学高専同窓会は会員のみさんの個人情報を保護し、個人の利益を侵害することのないよう、必要な措置を講じます。個人情報の収集に当たっては、

- (1) 正当かつ必要な範囲内で行います。
- (2) 適正かつ公正な手段により行います。

個人情報の利用または提供に際しては、

- (1) 本同窓会の目的(会則第2条)の範囲内で行います。
- (2) 会員個人の権利利益に配慮して行います。

個人情報の管理は

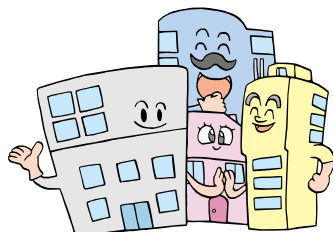
- (1) 必要な範囲内で正確かつ最新の管理に努めます。
- (2) 漏えい、滅失、損傷の防止に努めます。



## 都市環境コースの近況

主任 新納 格

本年度のコース在籍学生数は、本科3年35名、4年39名、5年31名、専攻科1年4名、2年3名の合計112名です。3年生からのコース配属（定員35名）では最も志望の多いコースとなっています。5年生の進路は15名が民間、6名が公務員、10名が進学を志望し、専攻科は2名が公務員、1名が進学の志望です。9月現在において公務員以外は全員決定しました。例年に比べて公務員が減少し民間が増加しました。その内訳をみると、昨年度は9名がゼネコンに就職しましたが本年度は4名に減少し、製造業（川崎重工業株式会社、三井化学株式会社、新日鐵住金株式会社および塩野義製薬株式会社など）が増えています。教員の近況ですが、武市先生は3年生担任をされています。4月に北村幸定教授が着任されました。専門は都市・地域計画および環境政策・公共施設マネジメントです。長らく行政で管理職をされていた方です。鯉坂先生は広報企画室と情報システム統括室で活躍されています。先生主催のスペースデザインクラブは30名以上が参加する文科系最大規模の人気クラブです。山野先生は5C担任です。吹奏楽部やダンス部の主顧問をされています。民間企業への就職は全員第1希望で内定しました。4C担任は大谷先生です。4月に准教授に昇任され、ますます教育研究に活躍されています。岩本先生は専攻科1年の担任と国際交流室の担当です。3月にニュージーランドのオタゴポリテックを訪問され、海外留学支援に係られています。趙攻姪先生は3月で退任され、現在はアメリカ合衆国ロサンゼルス市にお住まいです。ロサンゼルス市に来られる時はお知らせくださいとのことでした。吉野先生は内閣府の戦略的イノベーション創造プログラムに大阪府立大学と共同で参加し活躍されています。最後に私は放射性廃棄物処分に使うベントナイトの研究に悪戦苦闘中で、劣化する能力と戦いながら踏み留まっている感じです。卒業生の皆様にはこれまでと変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## 専攻科の近況

専攻科2年担任 重井 宣行

本校を卒業された皆様には、益々ご活躍のことと思います。専攻科は、この3月に10期生33名を送り出し、現在、2年生26名、1年生27名がそれぞれ自己実現のため、日々勉学に励んでいます。

今回は、専攻科1期生から10期生までの流れを振り返ってみたいと思います。平成17年4月、本科5学科体制から1学科制に学科改編したとき専攻科が設置され、平成19年3月、1期生18名の方が修了されました。当時、学士の学位を取得するには、大学評価・学位授与機構の小論文試験が課せられていました。平成20年5月、JABEE認定を受けましたので、本校専攻科を修了して学士の学位を取得することで、技術士一次試験が免除されるようになりました。平成21年3月までの3年間の修了者は十数名でしたが、平成22年3月の4期生以降、毎年30名前後の方が修了されています。平成22年4月、本科1学科6コース制で学んだ専攻科生が入学しました。また、この年度から専攻科のカリキュラムも変わりました。平成26年12月、大学評価・学位授与機構より特例適用認定専攻科に認定され、小論文試験を受けず、簡易な手続きで学士の学位が取得できるようになりました。この新たな制度で初めて学位申請した修了生が10期生でした。平成28年3月までに249名が専攻科を修了され、さらに大学院へ進学された方が130名、就職された方が116名になっています。これまでの10年間を振り返りますと、進学志向に見えますが、今春修了された10期生は7割弱の方が就職されています。

平成28年4月、新たに専攻科カリキュラムを変更し、本科1学科5コース制で学習した学生が入学しました。平成28年6月、専攻科カリキュラム変更に伴う特例適用認定専攻科の認定を受けましたので、現在の専攻科1年生についても、大学改革支援・学位授与機構が定める条件を満たせば、簡易な手続きで学士の学位が取得できるようになっています。

この12年間で、専攻科の様子もずいぶん変わりました。時代の流れを感じて頂くと共に、ぜひ本校にお立ち寄りいただいて、近況をお知らせいただけたら幸いです。くれぐれも健康に留意され、今後ますますのご活躍をお祈りいたします。

## 平成28年度 決算報告(案)

## ア. 収入の部

項目	予算額	決算額	備考
前年度繰越金	1,447,742	1,447,742	
入会金	765,000	735,000	本科卒業生 147 名 専攻科修了生 0 名 ¥5,000 × 147 名 = ¥735,000
会費	300,000	266,676	
受取利息	200	209	
<b>合計</b>	<b>2,512,942</b>	<b>2,449,627</b>	



## イ. 支出の部

項目	予算額	決算額	備考
前年度総会経費	30,000	26,516	
前年度総会案内経費	510,000	506,505	総会案内印刷代他 ¥190,000 郵送費 ¥316,505
創造性等育成基金寄付	300,000	152,000	
事務費	5,000	0	
振替手数料(会費)	500	130	
予備費	1,667,442	0	
残額	—	1,764,476	
<b>合計</b>	<b>2,512,942</b>	<b>2,449,627</b>	



次年度への繰越額： ¥1,764,476

## 同窓会事務局より



■住所、その他の変更等につきましては、御手数ですが、必ず学科(コース)、卒業(修了)期、氏名を明記して同窓会事務局まで郵送でご連絡願います。

■同窓会の活動費用は皆様の会費で賄われておりますが、財政が逼迫しています。会費(2,000円/年)の納入をお願い致します。郵便局の「払込取扱票」もしくは「ゆうちょ銀行ATM」にてお振込み頂けます。

振込手数料につきましては、大変申し訳ありませんが、各自でご負担願います。振込先は、

**ゆうちょ銀行(郵便局) 口座番号：00950-6-23456**

**加入者名：大阪府立大学工業高等専門学校同窓会**

■同窓会用の各種印刷は、御幸印刷(株)(Tel. 06-6741-0130)に依頼しています。

その他の業者とは一切取引はありませんので、ご注意願います。

■同窓会の事務は、母校に奉職している会員でやっております。なにしろ仕事の合間を見てのことですので、不手際等もあると思いますが、ご理解のほどよろしくお願い致します。意見等がありましたら母校の下記の者まで御連絡下さい。ご連絡の際は必ず学科(コース)、卒業(修了)期、氏名、連絡方法(電話番号等)をお伝えください。

## 同窓会事務局

里中直樹(M15) 難波邦彦(M16) 杉浦公彦(M18)  
(旧姓 尾久土)  
石川寿敏(M19) 金田忠裕(E20) 土井智晴(M22)

## 平成 27 年度 大阪府立大学工業高等専門学校同窓会総会 議 事 録

日 時：平成 27 年 11 月 8 日（日） 12 時 00 分から  
場 所：大阪府立大学高専 本館 3 F 会議室 I  
議事進行：杉浦 記録：難波

### 【議事】

1. 1号議案「平成 27 年度 経過報告および決算報告」
  - ・本科卒業生 188 名, 専攻科修了生 0 名 入会
  - ・次年度繰越額 ￥1,447,742
2. 2号議案「平成 27 年度 会計監査報告」
  - ・監査報告：正確・適正に執行されている…監事 南氏（C 3）
  - ・1号議案の審議結果：提案通り可決された。
3. 3号議案「平成 28 年度 活動計画（案）および予算（案）」
  - ・3号議案の審議結果：提案通り可決された。
4. 同窓会入会金の変更について（報告）
  - ・新カリキュラム（1 学年 160 人体制）の学生が卒業する平成 28 年 3 月卒業（修了）生から、入会金の金額を 5,000 円に増額することにした。
5. 創立 50 周年記念事業準備委員会から（報告）
  - ・同窓会主催創立 50 周年記念総会および祝賀会（2013 年 11 月 16 日開催）の残金 62 万円を本校へ寄付し、クラブハウスや体育倉庫の改修に利用された。
6. 会長および幹事の交代について（報告）
  - ・中田仁公第 4 代会長の辞任に伴い、第 5 代会長として南治氏（C 3）、新幹事（会計監査）として久本歩氏（A 8）をお願いすることになった。
7. 会員へのサービスについて（意見聴取）
  - ・会費の徴収について、口座登録してもらい、自動引き落としにしてもらえばよいのではないか。
  - ・振込用紙を HP に用意できないか。
8. 交流会

以上